

オンライン請求システムに係る暗号化方式の変更について

オンライン請求システムでは、レセプト等の情報を保護するために、情報を暗号化した上で通信を行っています。暗号化方式については、現在、「SHA-1^{※1}」を使用していますが、政府機関の情報システムでは、現行よりセキュリティレベルの高い「SHA-2^{※1}」へ移行するよう指針が示されています。

オンライン請求システムにつきましても、利用者様が安心してご利用できるシステムであり続けるために、平成30年1月以降、暗号化方式を「SHA-2」へ移行します。

暗号化方式の移行により、平成30年1月以降に発行(更新)される電子証明書が利用者様のパソコンにおいては「SHA-2」に対応していることが必須となります。

つきましては、下記のパソコンをお使いの利用者様は、ご利用環境の変更等により対応いただきますようお願いいたします。

※1 暗号化する際に使用するハッシュ関数。

1 オンライン請求用パソコン動作環境のうち「SHA-2」に対応していないOS等

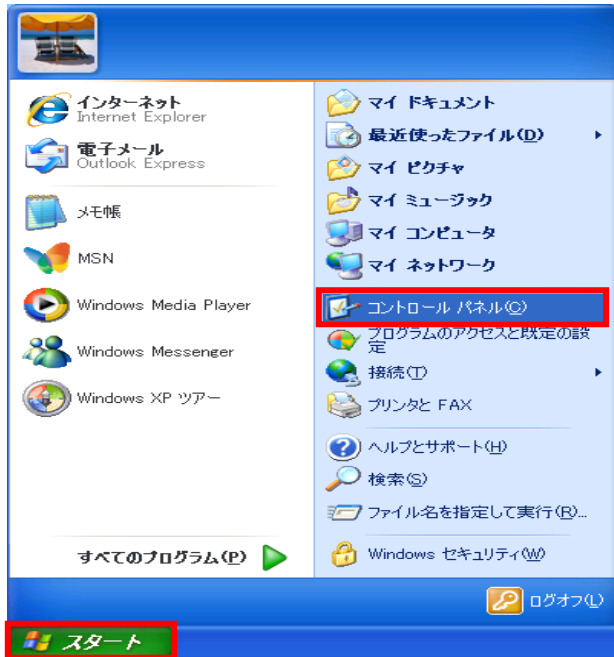
No	OS	ブラウザ
1	Windows 2000 SP4	Internet Explorer5.5 SP2
2	Windows Server2003 SP2 ^{※2}	Internet Explorer6.0 SP2
3	Windows Server2003 SP2 ^{※2}	Internet Explorer7.0
4	Windows Server2003 SP2 ^{※2}	Internet Explorer8.0
5	Windows XP SP2	Internet Explorer6.0 SP2
6	Windows XP SP2	Internet Explorer7.0
7	Windows XP SP2	Internet Explorer8.0

※2 パッチ (KB938397) が未適用の場合

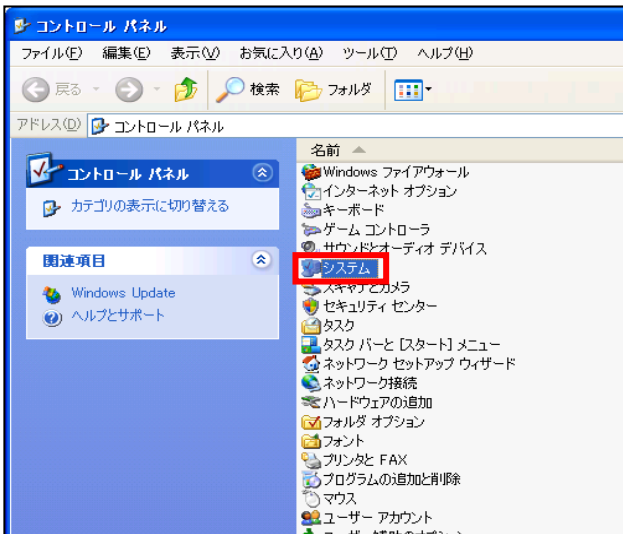
2 OS・ブラウザ等の確認方法

- (1) Windows XPに係るSP(サービスパック)の確認方法・別紙1参照
- (2) Windows Server2003に係るパッチの適応状況確認方法・別紙2参照

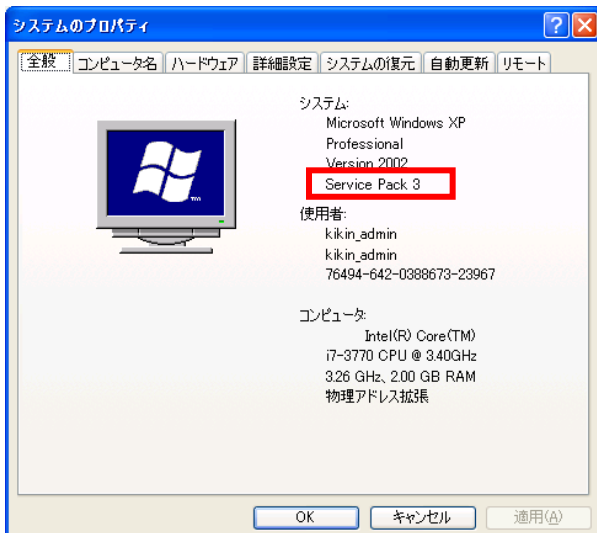
WindowsXP に係るサービスパックの確認方法について



1. 「スタート」 - 「コントロールパネル (C)」の順に選択します。

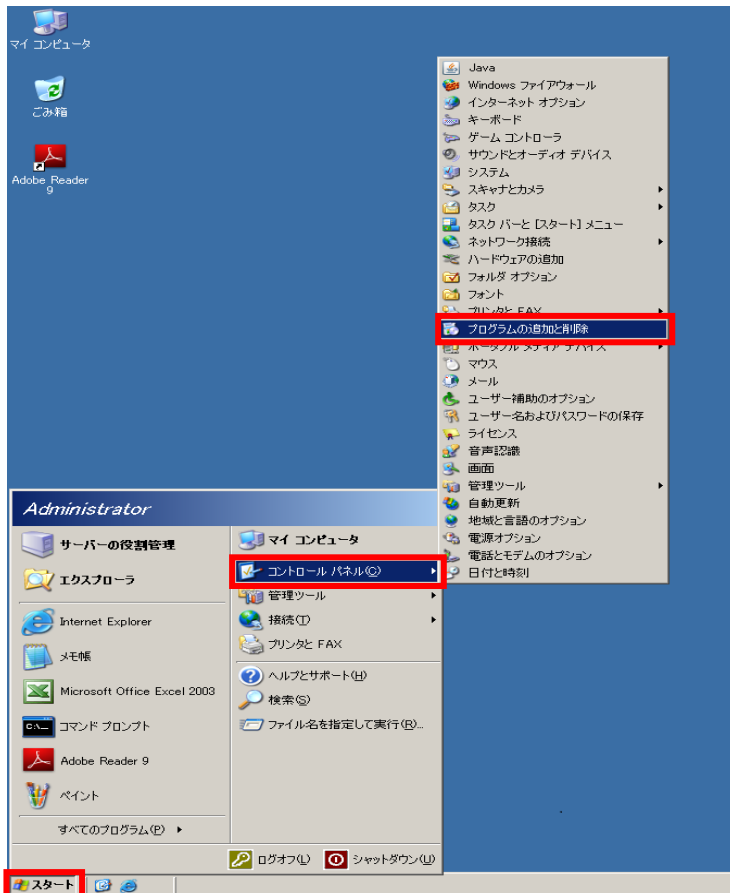


2. 「システム」を選択します。

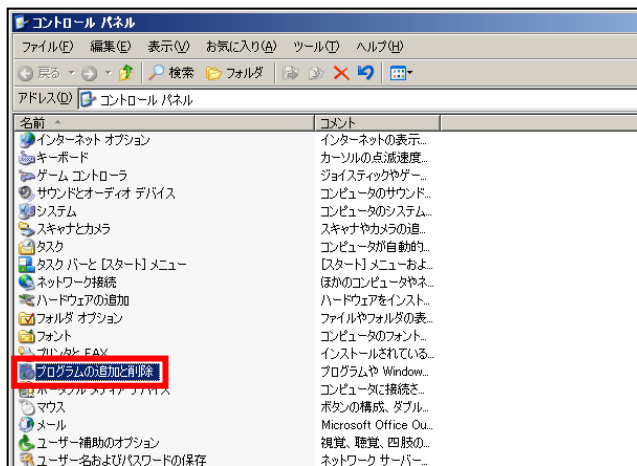


3. 「Service Pack 3」と表示されている場合は、オンライン請求システムをご利用いただけます。

WindowsServer2003 に係るパッチの適応状況確認方法について

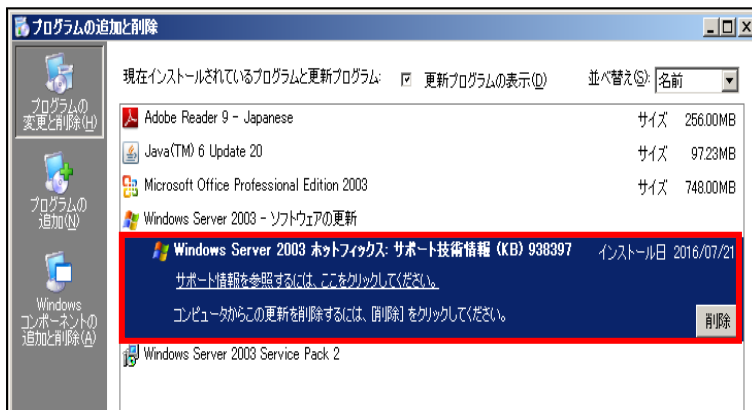


1. 「スタート」 - 「コントロールパネル (C)」 - 「プログラムの追加と削除」の順に選択します。



<補足>

コントロールパネルがエクスプローラで開く場合は「プログラムの追加と削除」を選択します。



2. 「Windows Server 2003 ホットフィックス: サポート技術情報 (KB) 938397」と表示されている場合は、オンライン請求システムをご利用いただけます。